

ヤスダクリニックニュースレター

Vol. 11 2月

寒暖差が大きく体調を崩しやすい時期です。みなさまお気をつけください。今月はマイコプラズマ肺炎です。

マイコプラズマ肺炎とは：マイコプラズマという細菌に感染することによって起こる呼吸器感染症です。一年を通じてみられ、秋から冬に増加します。

主な症状
発熱、全身倦怠感、頭痛、咽頭痛、乾いた咳、皮疹など。
中耳炎、胸膜炎、心筋炎、髄膜炎などを併発することも。

咳の特徴
咳は、解熱後も3〜4週間にわたり続くことが多い。
大人の場合は、次第に痰がらみの湿った咳に変わる。

潜伏期間

感染ルート
飛沫感染や接触感染

原因
細菌“肺炎マイコプラズマ”の感染

発症者の傾向
小児と20歳以下に多いが、全世代に及び、60歳以上も1割程度

予防策

普段から流水と石鹸による手洗いをすることが大切です。

感染した際は家族間であってもタオルの共有は避けましょう。また咳の症状がある場合は咳エチケットを守ることを心がけましょう。

①手洗い 正しい手の洗い方

- 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのばすようにこすります。
- 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット 3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう

マスクを着用する (口・鼻を覆う) ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う 袖で口・鼻を覆う

何かせずに咳やくしゃみをする

正しいマスクの着用

- 鼻と口の両方を確実に覆う
- ゴムひもを耳にかける
- 隙間がないよう鼻まで覆う

咳やくしゃみを手でおさえる

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省

詳しい情報はこちら

厚生省 検索



このような症状があり心配な方はご受診ください！発熱や風邪症状がある方は当院にお電話ください！

診察時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
13:00~17:00	▲	▲	▲	▲	▲	—

休診日：土曜の午後、日曜・祝日 / ▲は訪問診療

☎ 072-931-7777

受付時間 9:00~12:00 / 13:00~17:00

※ 土曜の午後、日曜・祝日は休診